

日奈久っ子



八代市立日奈久小学校
学校便り 第4号
令和6年6月19日発行
文責 村山

笑顔いっぱい やる気いっぱい 元気いっぱい

充実した学校生活を送るために

6月は、大きな行事もなく、日々の学習を進める時期となっています。今年は、梅雨入りが遅れた分、授業や外の活動も十分に行うことができます。

充実した学校生活を送るために大切と思ういくつかを、自分の経験から挙げてみます。

- ①今までできなかったことが、できるようになった。得意だったことがもっと得意になった。
- ②自分が努力すれば、ある程度解決できる力があるという自信。やればできるという実感。
- ③自分は、この集団や社会の一員として、確かに役立っているという実感。
- ④自分はこの集団に確かにいるんだという実感。
- ⑤ありのままの自分を、よいものだと感じる実感。

このようなことをまとめて「自尊感情」と言います。また、自他の命や心を大切にすることがみんなできれば、毎日が楽しく充実します。

学校生活は、家族ではない人との集団生活です。

一人一人が個性を持っています。その中で、どのように協働しながら生活していくかが、学校生活の学びの一つです。



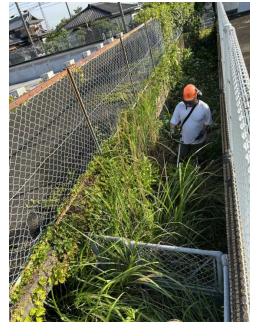
6月は「心のきずなを深める月間」です。様々な経験をしながら、自分と周りの人の心をどのように繋いでいくか考え、心を磨いていってほしいと思います。



プール掃除ありがとうございました

6月から、水泳の授業が始まりました。

「泳力をつけること」「命を守ること」が目的ですが、「リラックスする」ことも水泳のよさです。6月1日はPTAの皆様が草刈りやプールサイドの清掃などきれいにしてくださいました。ありがとうございました。



子供たちも4日に掃除を行い、12日にプール開きをしました。今年は、全員で同じ時間に泳ぎます。一人一人今年の水泳の目標をもっていると思います。楽しみながら、ルールを守って、学習に取り組んでほしいと思います。



150周年記念事業として電子黒板をいただきました

本年度は、複式学級が2学級あるため、全校で主体的に友達と話し合いながら学習する力を伸ばしていこうと取り組んでいます。(これは国も県も進めていることです。)

それを進めるツールとなる「電子黒板」を150周年記念事業として、6台購入していただきました。ありがとうございました。

2年生以上(1年生は今後)教室とおおぞらルームで、毎時間活用しています。

先生と子供、子供同士の学び合いの場が、これまで以上にもてるようになっていきます。

